

「クッキーのおうさま」をよんで
わたしは、この本がすきで、なんかいも、
よんだことがあります。

はじめは、おうさまはどんなことをしてい
るかなー、おもしろそうだなー。と、おもい
ました。

りさちゃんがつくったクッキーがうごきだ
してしまっおはなしです。

りさちゃんがおうさまをたべようとする
と、ぶれいもの。わたしはおうさまだ！あ
らま
いはりんぼうのおうさまができちゃったわ
とおかあさんがいいました。

わたしは、どうして、そんなにいばるのか
なーとおもいました。

おうさまは、たからものをさがしにいっ
て、かえってくるときにきんじよのどらねこ
がまどからはいてきて、たべられそうにな
ったこともありました。

おうさまは、いつも、うたをうたっていま
す。そしておわりにかならず「ホー」とい

ます。わたしは、よくして、
「ホー」とい
のかなーとおもいました。

ある日、おうさまが、なやんでるの
りさちゃんは、おともだちのおひめさまを、
つくることにしました。

おうじさまは、おひめさまがきに
いりまし
た。

おひめさまもおしろや、たからものかきに
いっただの、おうじさまは、ずつとずつと、
いっしょにいてくださいと、いっ
ておひめさ

まが、ええいいわといっ
ていっしょに、くら
すことになりました。

わたしは、クツキがしやべっ
たり、うご
いたりするのが、すごいな
ーとおもいました。

りさちゃんはおともだちもつ
くってあげて
いたけど、わたしだった
らたべてしまうかも
しれません。

りさちゃんは、やさしいな
ーとおもいまし
た。